

読者のコメント

2020_01の読者のコメント

齊田・寺嶋 実践論文では、小学校教員に対する校内 ICT 活用推進に向けて、B領域を対象とした「協働学習」をテーマにして、ARCSモデルを適用して研修を設計した上で、カーク・パトリックの効果測定に基づいて研修の効果を検証したものです。研修の成果は、満足感や推進意欲を持つなどの直接的な効果と、研修後も推進意欲が継続されるといった間接的にも効果が示されました。分析もていねいに行われており、量的・質的にも十分なものです。また、研修を行った後に、研修内容を活用したICT活用や協働学習の実践を行う教員が現れるなど、行動変容に大きく効果が見られています。このように、校内研修の設計・実施、研修後の行動変容について大変価値の高い研究です。

(読者: 福本徹 (国立教育政策研究所))